

NEWS RELEASE

株式会社 すららネット 2020年8月11日

無学年式 AI×アダプティブラーニング「すらら」 マニラ日本人学校に導入 シンガポール、タイに続き、在外日本人の学びをサポート

株式会社すららネット(本社:東京都千代田区代表取締役社長:湯野川孝彦)が提供する AI×アダプティブラーニング「すらら」が、2020年度8月より在フィリピン日本国大使館 附属マニラ日本人学校(校長:梶山 康正先生)において導入されました。



すららネットは、「教育に変革を子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」を国内では 約 1,400 校の塾、学校等に提供しています。全国の有名私立中高、大手塾での活用が広がる一方で、発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。

AI×アダプティブラーニング教材「すらら」は小学校から高校までの国語、算数/数学、英語、理科、社会 5 教科の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e ラーニング教材です。レクチャー機能、ドリル機能、テスト機能により、一人一人の習熟度に応じて理解→定着→活用のサイクルを繰り返し、学習内容の定着をワンストップで実現できます。初めて学習する分野でも一人で学習を進めることができる特長を生かし、小・中・高校、学習塾をはじめ、放課後等デイサービス等においても活用が広がっています。また海外の日本人向け学校では、シンガポール、上海、バンコク/シラチャ(タイ)日本人学校、如水館バンコク高等部において活用されています。

マニラ日本人学校は、大正6年(1917年)マニラ日本人学校として小学部が開設されました。戦時中の閉鎖を経て、昭和43年(1968年)の再開校から開校52年目を迎え、近年では約460名程度の児童生徒が在籍しています。学校教育目標は、校訓の「優しく、賢く、



NEWS RELEASE

逞しく」に基づき、徳育、知育、体育の三つのバランスがとれ、同時に国際性を身につけ、 グローバル社会に対応できる人材の育成です。また、ICT教育にも力を入れ、各教室、特 別教室すべてに、電子黒板と書画カメラを設置、また、校内 LAN も整備され子ども達の 学力向上のための施設環境を整えています。

フィリピンでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出制限等が3月中旬から現在まで継続しておりますが、在校生への学習機会の確保に向け5月からWEB会議システムを活用したオンライン授業に取り組んでいます。今年度は、対面式授業で開校できない状況のまま第一学期の終業を迎え、夏季休業期間後、8月24日に第二学期の始業となります。現在、早期の対面式授業での再開校を目指して、準備を進めています。

この度の「すらら」導入は、登校が難しい状況においてもレクチャー、ドリル、テストに ワンストップで取り組め、教員の負荷を抑えつつ、児童生徒個別の最適化が実現でき学習 機会を確保できることが決め手となりました。小学部の現在籍者計 200 名が 8 月から学習 を開始しています。

今回の新型コロナウイルス感染拡大に伴う自宅学習期間における「すらら」導入により、 児童生徒が新しい学びの形を経験し、自立学習を習慣化することにより、休校期間中のみ ならず平時においても授業内や家庭学習で「すらら」学習を継続していく予定です。

マニラ日本人学校小学部部長 田中亜紀先生のコメント



この度、マニラ日本人学校小学部では、新型コロナの影響の中で子供たちの学びを止めないための支援策の一つとして、オンライン教材コンテンツ「すらら」を導入することになりました。現在、夏季休業中に子供たちが利用を開始したこところです。

「すらら」は無学年式であり、学年の枠にとらわれることなく、個々の習熟に合わせて学習を進めていくことができます。

本校に在籍する子供たちは、国際結婚家庭等の様々な環境で生活する児童生徒がおります。第一学期の学習でつまずきがあった際、学習内容ごとにスムーズに復習ができると

いう点が夏季休業中の家庭での自主学習教材として最適だと考えます。

また、得意な教科は、学年の枠を超えて予習として取り組むことができます。個々の学習ペースに応じて、楽しみながら進めることができることを期待しています。

今後、ニューノーマルな社会では、ICTを活用した学習の取り組みが更に増えていくと考えています。今回のeラーニング「すらら」導入は、その一躍として位置づけ、今後も新しい学びの実現へ努めて参りたいと思います。

すららネットは今後も、コンテンツの拡充や新サービスの拡大を図り、多様化する教育業界をサポートするとともに、学習者に新しい学習体験を届け、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。